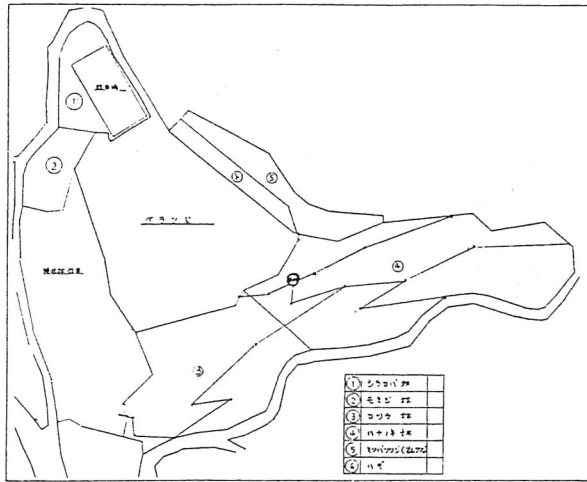


五分館だより

第19号
 豊丘村公民館
 第五分館
 編集 社会部
 印刷 龍共印刷(株)

堀越の今日
 H 4.12.1 現在
 戸数 95戸
 人口 420人

天神公園周辺 大規模整備計画



平成元年、天神公園が整備され各種行事に使用されています。しかし道路が狭い、駐車場が無いなどの問題等が区民の間より出ていました。その中で生まれ変わる公園事業の内容を紹介します。

平成元年天神公園拡張工事が完成しましたが駐車場が無く行事の折に区民の皆様よりこの要望が出て居りました。私としては将来森脇誠君のリング畑を駐車場にと考えて森脇君に打診して来た経過がありました。たまたま不幸にも森脇君が他界されし直後に奥様の岩恵さんより区で必要ならばこの土地を手放しても良いと連絡をいただき早速区委員会にて審議に入り出来得

松茸観光二十周年

中宮一主婦

先日公民館の方から原稿の依頼があり、とてもまどってしまいました。が、切日も近づき、私なりに少し感じた事を書かせていただきます。堀越松茸観光も二十年を過ぎ毎年宣伝も広まり、多勢のお客様が来られて秋の味覚を楽しみ「又来

年も」と笑顔で帰って行くようになりまし。これまでにされた委員の方はじめ、皆様方のご苦勞にただ頭の下がる思いでいっぱいです。又今年の二十周年式典も残念にも茸の不作により盛り上がりは欠けましたが、十月四日の夜テイチクレーコ

ドの「小宮恵子歌謡ショー」で普段では感じられない雰囲気の中に盛況に出来た事はうれしかったと思います。松茸観光と云う地域の活性化に継がる事業を末長く続けて行く事は、なかなか大変な事だと思えますが、区長さん並びに委員の皆様をはじめとして区民の皆様方共々一がんと成ってこの事業を進める事が堀越発展のため、ひいては村起こしの一端をなっていくのではないかと思えます。

ることなら公園周辺を手取りて整備計画を考えたらと全員の賛成を得て土地の取得は総務、実施計画は社会と各委員会へ付託して進めることに決定致しました。さて土地は地権者八名面積は一ヘクタール余全員の方が心良く手放すことに同意をいただきましたので直ちに社会委員会は整備計画に入ったのですが何しろ素人の為この道の権威者毛涯雅

区役員選出方法 決定は区委員会です!

治氏をお願いして進めました。基本的には
 一、森林公園としたい
 二、松茸観光との結び付きを考える中で四季を通して楽しめる
 三、近隣に少ない樹木を加える
 四、将来の管理が容易である

以上の様な考えで別図の様に計画し区委員会です承を

今年胡芝部落長として、初めて区の行政に触れて、区委員のご苦勞を知る事ができました。最初に区の委員の皆様にご苦勞様ですと申し上げさせて戴きます。さて、今年の年始総会のおり問題となりました、区委員の、選出方法についての検討ですが、今年一年間かけて行なう事となり、今までに、部落長会で三回、各部落内で二、三回程、検討を重ねて来たと思えます。結果は区長の発言により、区の委員会決定する事で、終結致しました。

と、①今年の選出方法でよい。②部落割に選出する方がよい。③部落割と一部公選による選出がよい。但し区長、副区長は公選する。④区長、副区長は公選、委員は部落選出がよい。等ですが、部落長会での活発な意見交換はなく、どちらかと言えば大勢に添う感が強く、区長始め、区の委員に決定を委ねると言うのが、本音だった様に思われます。最後に私の感想を一言。今日の様に変化の激しい時代にあって、二十一世紀に向けて、豊かな地域づくり、活性化等、一步一步地道に、区の行政にたずさわる委員の皆様のご苦勞を思うにつけ、感謝せずにはおられま

火の用心

年末、年始火の扱いには充分の注意をして下さい。

堀越春日神社 元旦祭のお知らせ

元旦祭 早朝6時より
 交通安全祈願祭 6時30分より
 どうぞお出掛け下さい!

せん。そんな事を考え、選ぶ側は選ばれる人の家庭的状況や立場を十分に考え、感謝の一念で、お願いする気持が大切だと思えます。又、選ばれた方は、よほどの事情のない限り、受けて戴ける事を望みたいと思います。

胡芝部落長 米山 清隆

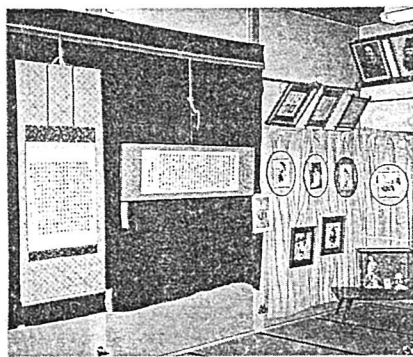
区長 久保田芳美

盛大に行われた堀越文化祭

恒例による堀越文化祭も第二回目となりました。多数の出品、舞台発表などそれぞれの特色を出した発表会があり、客席を賑わせました。また、展示の部ではプロ顔負けの力作が展示され見る人の目をうならせました。



十一月三日、堀越区民会館にて第二回堀越文化祭が行われました。始めに、子供映画会があり、親子ギョネ物語を見た後、舞台発表となりました。わかば会、あやめ会、趣味の会の踊り、ちどり会の大正琴、吟道会の茶吟道。休憩をはさんで、あやめ会、わかば会の踊り、民謡クラブの歌、吟道会の剣踊と、親和会の自慢の一品料理を頂きながらの舞台発表会は、日頃の練習の成果を十分発揮したすばらしい発表となりました。あっと言う間に時間が過ぎてしまいました。



また、休憩の時間には、三十年前の堀越を写したスライドを見ました。懐かしい風景、私には判らない場所などを見て、長い年月の変化を感じました。大広間では、みどり会、アイリス、あじさい、手芸クラブ、親和会、個人の力作が、所狭しと展示され、見ごたえのあるものばかりでした。子供からお年寄りまで、多くの人達に喜んで頂ける文化祭となり、作品を発表、展示して下さいました各グループ、個人の方々に役員一同心より感謝致します。

なつかしいあの場所・あの風景 堀越のスライドが出来た頃

四十年近い以前のことです。記憶も定かではないが、仕事のことを断片的に想い起こして書いてみたいと思います。

あれは確か昭和三十三年、四年頃で、私の分館長最終年ころだったと思うが、終戦後昭和二十年から今日の日本に向けての再出発の途上で、世情も大きく変わると共に生活環境も著しく変わり始めたときで、ここ堀越もご他聞に漏れず、いろいろと昔の姿とは変わって来た状態のころ、そんな時、今では飯伊は勿論県下でも名士として知られ皆さんも周知の、上郷でお住まいの当地御出身の日下部新一先生(日下部さんの伯父さん)から、今の姿を後世に伝え

る為写真にして残すことはどうかとの発案で始めたことではなかったか? と思います。十一月の柿の収穫の頃の二日間を、胡桃沢から西部中宮を初日に道案内を私が、二日目は、上垣外から後呂菖蒲沢、堂平、駒沢方面を副分館長の武田長年さんがお伴して、日下部先生が一枚一枚を丁寧にフィルムに収められたのだったと思います。

年明けになってから、日下部さんの御宅で、写真が出来たから来る様にとのこと、武田さんと二人、お借りして行き、日下部さんと今は亡き、兵八郎さんも同席を願って、一日掛かりで、先生と五人で、画面を

見乍ら、所用の説明を加えてテープに録音編集したことを思い出します。今になって思うに、当時の分館費は極めて僅少で、当初計画で樹てた事業でもないことから、これに掛った経費も少なからずの額だと思いが、予算措置もなく、一切を日下部先生の御好意に甘え、舌足らずの御礼の言葉だけでは無かったかと、冷汗の出る思いです。その後完成したスライドを要請に依って各部落を巡回した様に思います。

又往時を偲んでその様に巡回の計画をして頂けば大変有難と思います。以上書いたことは、資料が手許にある訳でもなく、ただ呆け掛った様な頭での昔の記憶ですので、誤りがあるかも知れないことを、お断りして置きます。 宮下 音蔵

蜜もすめり、味はよかったが……

多数の被害を受けたりんご農家

今年のりんごは一言でいえばあまりいい状況とはいえなかった。春先の寒さ、七月から九月にかけてのカメムシの被害、干バツ、ダニの大発生、それに十一月の台風の被害ときりが無い。価格も早生種、中生種前半までは昨年より高水準で推移したものの後半は低価格で回復せずに終わってしまった

た。一般的にはバブルの崩壊で荷が動かず販売状況の悪さがあげられるが、カメムシや台風の落果や枝づれでいい物が少なかったこと、干バツとダニの発生で小玉傾向であったことも低価格の原因にもなっている。

味のいいことで知られる堀越のりんごだが、やはり全般的には被害は同じで特

にカメムシの被害、ダニに關しては今後大きな課題を残した。そのかわり雨が少なかったためりんご紋、炭そ病が少なく、小玉傾向ではあったが密入りもよく味がよかったのがせめてものすきだった。昨々が近年ではまれにみる好状況だったため、今年はそれに比較すれば何とも物足りない年になっている。

武田 陽二